帳票ＩＤ	0100070	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	所得照会書（事業所・家屋敷課税者）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	請元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
54	回答タイトル		●			住民税課税状況について（回答）	1	無	全角	20	－	－		11		
46	回答文	令和〇年〇月〇日≪文書番号≫の照会について、以下のとおり回答します。	●			発行日＋文書番号＋「の照会について、以下のとおり回答します。」	1	無	全角	46	－	－		11		
48	通知書番号		●		通知書番号を印字する	通知書番号を印字する	1	無	半角	20	－	－		11		
26	調査対象者情報（回答部）	氏名フリガナ	●				1	無	本人氏名型	40	－	－		11		
28		生年月日	●				1	無	日付型	11	和暦/西暦	－		11		
27		氏名	●				1	無	本人氏名型	38	－	－		11		
25		住所	●				1	無	住所型	38	－	－		11		
29	回答欄	住民登録有無の選択	●		回答欄の項目名のみ	「住民登録」	1	無	全角	4	－	－		11		
30		無の場合の理由	●		回答欄の項目名のみ	「無の場合の理由」	1	無	全角	7	－	－		11		
31		氏名フリガナ	●		回答欄の項目名のみ	「フリガナ」	1	無	全角	4	－	－		11		
33		生年月日	●		回答欄の項目名のみ	「生年月日」	1	無	全角	4	－	－		11		
32		氏名	●		回答欄の項目名のみ	「氏名」	1	無	全角	2	－	－		11		
34		住所	●		回答欄の項目名のみ	「住所」	1	無	全角	2	－	－		11		
35		課税資料の選択（給報・年報・確定申告書・住民税申告書・資料なし・未申告・その他）	●		回答欄の項目名のみ	「課税資料」	1	無	全角	4	－	－		11		
36		所得内訳	●		回答欄の項目名のみ	「所得内訳」	1	無	全角	4	－	－		11		
37		合計所得金額	●		回答欄の項目名のみ	「合計所得金額」	1	無	全角	6	－	－		11		
38		配偶者控除等の選択（一般の控除対象配偶者・老人控除対象配偶者・控除対象配偶者を除く同一生計配偶者・無）	●		回答欄の項目名のみ	「配偶者控除等」	1	無	全角	6	－	－		11		
39		扶養人数	●		回答欄の項目名のみ	「扶養人数」	1	無	全角	4	－	－		11		
40		本人該当の選択（生活扶助・障害者・寡婦・ひとり親・未成年）	●		回答欄の項目名のみ	「本人該当」	1	無	全角	4	－	－		11		
42	均等割の課税の有無		●			「均等割の課税の有無」	1	無	全角	9	－	－		11		
41	連絡事項記入欄		●		回答欄の項目名のみ	「連絡事項」	1	無	全角	4	－	－		11		
47	回答者		●			送付先自治体名	1	無	全角	7	－	－		11		
49	注意書き		●		回答時の参考に以下の固定文言を印字。 ※住民登録無しの場合は、理由として異動事由（転出・転入・死亡）と事象が発生した時期（可能な限り具体的な日付）について記載してください。 ※「転入前・転出先住所」を把握している場合、課税資料として「その他」を選択した場合は連絡事項として詳細を記載してください。	※住民登録無しの場合は、理由として異動事由（転出・転入・死亡）と事象が発生した時期（可能な限り具体的な日付）について記載してください。 ※「転入前・転出先住所」を把握している場合、課税資料として「その他」を選択した場合、被扶養者の場合は連絡事項として詳細を記載してください。	1	無	全角	35	－	－		11		固定文言を印字

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。